

# 邪魔者は殺せ

Odd Man Out

観賞日 2017・10・23

制作 1947年 英 モノクロ 上映時間 116分

監督 キャロル・リード

原作 F・L・グリーン

脚本 F・L・グリーン&ロバート・C・シェリフ

出演者 ジェームズ・メイソン キャサリン・ライアン ロバート・ニュートン  
F・G・マコーミック

受賞 英国アカデミー賞英国作品賞受賞

## (あらすじ)

北アイルランドの一都会、冬の日のある出来事。ジョニー（ジェームズ・メイソン）はある政治結社のこの市に於る首領をつとめる理想家肌の男、彼に愛情を捧げているキャサリン（キャスリーン・ライアン）の家に、腹心の部下（ロバート・ビーティ）と共に身を潜めていたが、ジョニーは自分の情熱のすべてをその結社の活動に注ぎ、キャサリンの深い愛に気付かなかった。この日、ジョニーは3人の仲間と結社の資金獲得の為工場を襲撃し、金の強奪には成功したが会計係を射殺してしまい、自分も重傷を負い、車から振り落とされ、部下だけが逃走した。警察では懸賞金をかけ全力を挙げて厳しい追及を始めた。多量の出血に苦しむジョニーは暗い雨の街に隠れ場所を求めて彷徨し、フェンシー(ウイリアム・ハートネル)の酒場で奇妙な人々に出会う。一人はシェル(F・J・マコーミック)と云う暗黒街の片隅に生きる老人、もう一人は画家のルウキィ(ロバート・ニュートン)で瀕死の人物を描くことを念願とする男で、息も絶え絶えのジョニーこそ彼の求めるイメージだった。キャサリンはトム神父(W・G・フェイ)の許を訪れ、ジョニーの救出について相談した。雨はいつしか雪に変わっていたが、ジョニーとキャサリンの運命は如何に.....

## (解説)

キャロル・リード監督の名作。ある政治結社(IRA)の指導的立場にあった若手テロリストが、闘争に失敗し、落ちぶれて自滅していくまでを研ぎ澄まされた演出で描いた作品。「第三の男」でも多用されたリードならではの斜めの画面レイアウトがここでも生かされ、独特の映像美を構築している。主人公のテロリストを演じたJ・メイソン(当時38才)も監督の期待に応えて好演。

リード監督作品 最後の突撃/1944 邪魔者は殺せ/1947 墮ちた偶像/1948  
第三の男/1949

アカデミー賞：オリバー(1968)で 監督賞 作品賞 美術監督賞 装置賞  
音響賞 ミュージカル音楽賞 の6タイトルを受賞

ジェームズ・メイソン (1909～1984)

1945「第七のヴェール」が出世作、本作で人気は決定的となった。1947以降「砂漠の鬼将軍」「五本の指」「ジュリアス・シーザー」「スター誕生」「北北西に進路を取れ」などで幅広いファンをつかむ。主演から脇役まで自由自在に演じ100本以上に出演し、息の長い俳優人生であった。